

S m a r t G a r a g e

Zigbee ブリッジ

設定手順

<まず初めにお読みください>

1. スマートガレージ Zigbee ブリッジは、Zigbee 機能を搭載している Amazon Echo 経由で、下記、弊社の製品を操作する為の製品です。
 - 1-1. スマートガレージ KIT
 - 1-2. スマートガレージ ワイヤレスコンバーター
 - 1-3. 窓シャッター電動化 KIT
2. 本製品の内容
 - 2-1. スマートガレージ Zigbee ブリッジ 本体
 - 2-2. スマートガレージ Zigbee ブリッジ 電源用 USB mini ケーブル
 - 2-3. USB 電源
 - 2-4. 設定用 QR コード 3 枚
(窓シャッター電動化 KIT 用、スマートガレージ KIT&ワイヤレスコンバーター用、機器削除用 各 1 枚)
 - 2-5. 製品証書
 - 2-6. 本説明書
 - * 本製品は屋内専用です。
 - * 本製品は国内電波法認証取得済みです。日本国内でのみ使用できます
 - * 本製品を分解、改造しないで下さい。電波法で処罰される場合があります。
 - * 製品の分解及び不適切な使用を行った場合、製品保証は無効となります。
3. 製品の保証書、もしくは、本説明書の最後のページに添付しております QR コードは設定後も大事に保管ください。なお、この QR コードを紛失し再発行する場合は、弊社まで問い合わせをお願いします。問い合わせの際には、Zigbee ブリッジ本体に記載されているシリアル番号が必要となります。製品の性質上、お客様の身元の分かる証明書(免許証のコピー等)をご提示して頂く必要があります。

<設定の際には、本製品に加えて、下記のものをご準備ください>

1. 弊社製品 (スマートガレージ KIT、スマートガレージ ワイヤレスコンバーター、窓シャッター電動化 KIT) の内、少なくとも 1 台以上 (Zigbee ブリッジに登録可能な数は最大 16 台)
 - * スマートガレージ KIT、窓シャッター電動化 KIT をご利用の場合
スマートガレージ KIT、窓シャッター電動化 KIT の取付けに加えて、SmartGarage アプリでの調整が完了している必要があります。
 - * スマートガレージ ワイヤレスコンバーターをご利用の場合
ワイヤレスコンバーターへのリモコンの学習が完了している必要があります。
※ワイヤレスコンバーターお使いのお客様、以下の受信機へ登録するタイプのリモコンには対応しておりませんのでご注意ください。
 - ・ Somfy 社製リモコン
 - ・ 文化シャッター社製リモコン (STX9531、STX9511、STX9431、STX9411)
2. Zigbee 機能が搭載されている Amazon Echo
Amazon Echo Plus、Amazon Echo Studio、Amazon Echo Show10、第 4 世代 Amazon Echo (2021/9/22 現在)
3. スマートホン (iPhone、もしくは、Android)
4. SmartGarage アプリ
弊社スマートガレージ製品の設定、操作をする為に必要なスマートホン用のアプリです。
5. Amazon の Alexa アプリ
Amazon 社製のスマートホン用アプリです。Amazon Echo に関する設定をするのに必要となります。特に複数人でのご利用の場合は、Amazon Echo 用に専用の Amazon アカウントを用意することをお勧めします。
6. ネットワークカメラ、WEB カメラ (別途、ご用意ください)
特に、遠隔で操作をされる場合は必ずネットワークカメラ等で安全の確認をしてください。

<本説明書の構成>

項目	内容	ページ番号
1. Zigbee ブリッジ 本体の説明		p. 2
2. Zigbee ブリッジへの登録手順	Amazon Echo 経由で操作する為に、スマートガレージ製品を Zigbee ブリッジへ登録する手順を説明します。	p. 3
3. Zigbee ブリッジへ登録したスマートガレージ機器の削除		p. 6
4. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ Zigbee ブリッジを登録	Amazon Echo (Alexa アプリ) と Zigbee ブリッジとの接続設定をする必要があります。 Alexa アプリに表示される開閉状態表示に関する説明や定型アクションの登録例も記載しています。	p. 7
5. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ登録した Zigbee ブリッジの削除	Amazon Echo (Alexa アプリ) と Zigbee ブリッジとの接続設定を解除する手順です。 Amazon Echo (Alexa アプリ) 側、Zigbee ブリッジ側の両方で接続解除作業をする必要があります。	p. 17

1. Zigbee ブリッジ 本体の説明



① 電源用 USB mini ケーブル 接続コネクタ

* パソコンの USB コネクタからの電源供給はしないでください。

② Zigbee 接続設定解除用ボタン

* 接続設定解除ボタンを押した状態のまま、Zigbee ブリッジの電源を入れると、Zigbee ブリッジに保存されている Amazon Echo との接続設定が解除されますのでご注意ください。

接続設定解除の手順については、p.17 の

「5. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ登録した Zigbee ブリッジの削除」
をお読みください。

2. Zigbee ブリッジへの登録手順

<登録前準備について>

Zigbee ブリッジに登録する前に、下記準備が完了している必要があります。
一度、ご確認下さい。

*** スマートガレージKIT、窓シャッター電動化KIT をご利用の場合**

上記製品の取付け完了後、SmartGarage アプリでの調整が完了している必要があります。

*** スマートガレージ ワイヤレスコンバーターをご利用の場合**

上記製品へのリモコンの学習が完了している必要があります。

※以下の受信機へ登録するタイプのリモコンには対応しておりませんのでご注意ください。

・ Somfy 社製リモコン

・ 文化シャッター社製リモコン (STX9531、STX9511、STX9431、STX9411)

<製品仕様について>

1. Amazon Echo で操作したいスマートガレージ製品

・ スマートガレージKIT(以降、KIT)

・ スマートガレージ ワイヤレスコンバーター(以降、コンバーター)

・ 窓シャッター電動化KIT(以降、窓用KIT)

を Zigbee ブリッジへ登録します。

2. Zigbee ブリッジへの登録は最大 16 台まで可能です。

3. Zigbee ブリッジへの KIT、コンバーター、窓用KIT の登録は、SmartGarage アプリを使用します。

4. Amazon Echo 経由での操作は、

Zigbee ブリッジに登録された全ての KIT、コンバーター、窓用KIT を一括操作します。

個別での操作には対応しておりません。

操作の順序は、Zigbee ブリッジへ登録した順に行います。

5. 同一の Zigbee ブリッジに、“KIT とコンバーター” や “窓用KIT とコンバーター”

のような組み合わせで登録される場合、コンバーターよりも先に

KIT、もしくは、窓用KIT を Zigbee ブリッジにへ登録されることをお勧めします。

6. 窓用KIT は、Zigbee ブリッジとの通信に特定小電力無線 429MHz 帯を使用します。

7. KIT、コンバーターは、Zigbee ブリッジとの通信に、BLE(Bluetooth Low Energy)を使用します。

障害物、特に金属に電波が吸収されやすく、建物の構造が鉄骨、鉄筋コンクリートの場合には極端に通信距離が短くなります。

断熱性能の高い複層ガラスの窓も通信距離に大きく影響します。

LED 照明等の機器がノイズを発生している場合にも通信距離に大きく影響します。

8. Zigbee ブリッジと Amazon Echo との通信には、Zigbee を使用します。

Zigbee も BLE(Bluetooth Low Energy)に近い周波数帯を使用しています。

BLE(Bluetooth Low Energy)と同じように、障害物やノイズの影響を受けます。

9. USB3.0 機器やそのケーブルの近くに Zigbee ブリッジを設置すると、

Amazon Echo と Zigbee ブリッジ間の通信が、不安定、もしくは、通信不可状態となる場合があります。十分に離して設置をしてください。

SmartGarage アプリを使用して、Amazon Echo 経由で操作したいスマートガレージ製品を Zigbee ブリッジへ登録します。

<登録前の注意事項として>

* 登録用 QRコードは2種類あります。

- ・ 窓用 KIT 登録用 設定用 QRコードには、“W”の印字がされています。
- ・ KIT、コンバーター登録用 設定用 QRコードには、“S”の印字がされています。

*KIT、コンバーターを

窓用 KIT 用の QRコードで登録しても Amazon Echo 経由で操作できません。

*窓用 KIT を

KIT、コンバーター用の QRコードで登録しても Amazon Echo 経由で操作可能ですが、Zigbee ブリッジと窓用 KIT との接続が BLE (Bluetooth) となります。
削除してから、窓用 KIT 用の QRコードでの再登録をお勧めします。
削除手順は、「3. Zigbee ブリッジへ登録したスマートガレージ機器の削除」に従って行ってください。

Zigbee ブリッジへの登録手順は、KIT、コンバーターと窓用 KIT とで使用する QRコードが異なりますが、同じ手順でできます。

Amazon Echo 経由で複数台の操作をしたい場合には、Zigbee ブリッジへそれぞれ登録をする必要があります。

<Zigbee ブリッジへの登録手順>

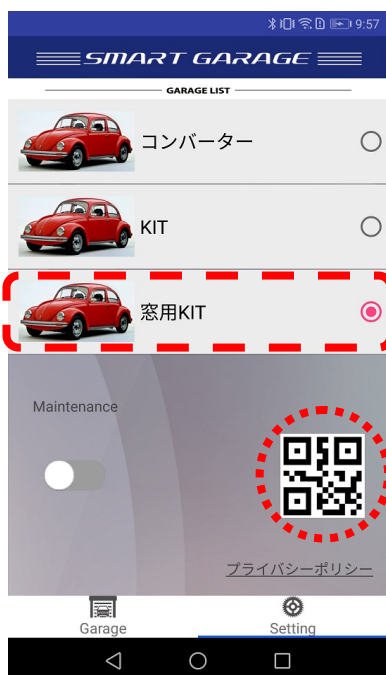
Zigbee ブリッジへ登録する弊社製品 (KIT、コンバーター、窓用 KIT) に適した手順で登録をしてください。

1. ”窓用 KIT を Zigbee ブリッジへ登録” をする場合

手順 1. Zigbee ブリッジの電源を入れてください。

手順 2. スマホで、SmartGarage アプリを起動して、画面右下にある『Setting』をタップしてください。

* SmartGarage アプリの画面の表示は、OS やアプリのバージョンによって異なる場合があります。



左の画像では、KIT、コンバーター、窓用 KIT がそれぞれ 1 台登録されている状態になっています。
登録名も分かりやすいように、garage から変更しています。

窓用 KIT を選択した状態にします。

窓用 KIT を複数登録されている場合は、登録したいものを選択した状態にしてください。

QRコード
読み込みボタン

手順3. SmartGarage アプリの『QRコード読み込みボタン』をタップして、
本製品の保証書、もしくは、本説明書の最後のページに添付されている
窓用KIT登録用のQRコードを読み込みます。



窓用KIT登録用のQRコードの例

右下に『W』が印字されています

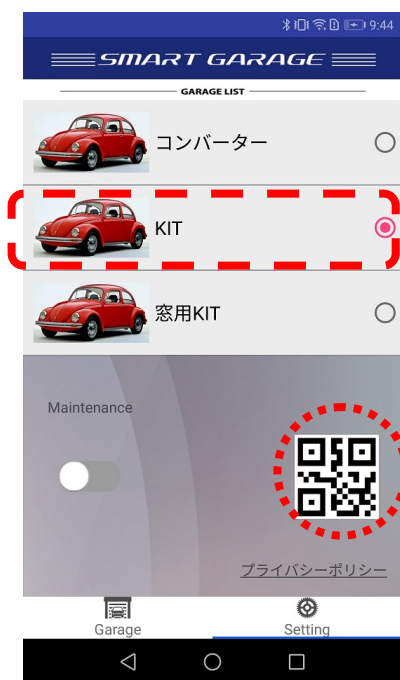
QRコード読み込むと、スマホとZigbeeブリッジがBLE通信を開始して登録をします。
スマホから”ピコ”と音が鳴ったら設定完了です。
設定が出来なかった場合は、スマホから”ポコ”と音が鳴ります。
この場合は、再度登録手順を行ってください。

2.”KIT、もしくは、コンバーターをZigbeeブリッジへ登録”をする場合

手順1. Zigbeeブリッジの電源を入れてください。

手順2. スマホで、SmartGarageアプリを起動して、画面右下にある『Setting』をタップしてください。

* SmartGarageアプリの画面の表示は、OSやアプリのバージョンによって異なる場合があります。

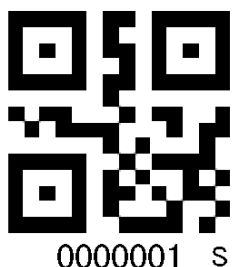


左の画像では、KIT、コンバーター、窓用KITがそれぞれ1台登録されている状態になっています。
登録名も分かりやすいように、garageから変更しています。

左の画像では、KITを選択した状態にしています。
(登録したいKIT、もしくは、コンバーターを選択した状態にします)

QRコード
読み込みボタン

手順3. SmartGarageアプリの『QRコード読み込みボタン』をタップして、
本製品の保証書、もしくは、本説明書の最後のページに添付されている
KIT、コンバーター登録用のQRコードを読み込みます。



KIT、コンバーター登録用のQRコードの例

右下に『S』が印字されています

スマホから”ピコ”と音が鳴ったら設定完了です。
設定が出来なかった場合は、スマホから”ポコ”と音が鳴ります。
この場合は、再度登録手順を行ってください。

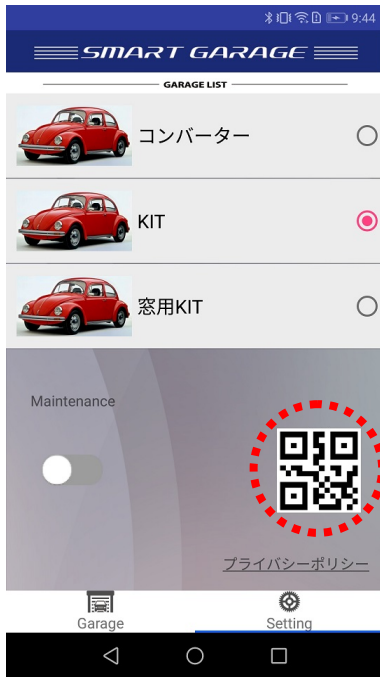
3. Zigbee ブリッジへ登録したスマートガレージ機器の削除

Zigbee ブリッジに登録されているスマートガレージ機器の削除方法は、SmartGarage アプリから機器削除用のQRコードを読み込ませて削除します。

手順1. Zigbee ブリッジの電源を入れてください。

手順2. スマホで、SmartGarage アプリを起動して、画面右下にある『Setting』をタップしてください。

* SmartGarage アプリの画面の表示は、OS やアプリのバージョンによって異なる場合があります。



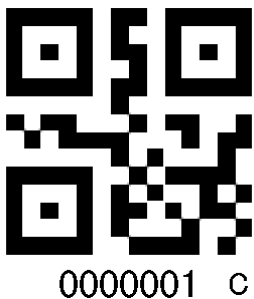
左の画像では、KIT、コンバーター、窓用KITがそれぞれ1台登録されている状態になっています。

登録名も分かりやすいように、garage から変更しています。

左の画像では、KITが選択された状態になっていますが、Zigbee ブリッジに登録されている機器の削除する場合、登録されている機器は全て『一括削除』となりますので、SmartGarage アプリで選択されている機器は関係ありません。

QRコード
読み込みボタン

手順3. SmartGarage アプリの『QRコード読み込みボタン』をタップして、本製品の保証書、もしくは、本説明書の最後のページに添付されている 機器削除用のQRコードを読み込みます。



スマートガレージ機器削除用のQRコードの例

右下に『C』が印字されています

QRコード読み込むと、スマホと Zigbee ブリッジが BLE 通信をして登録されている機器を削除します。スマホから”ピコ”と音が鳴ったら削除完了です。

削除が出来なかった場合は、スマホから”ポコ”と音が鳴ります。

この場合は、再度 削除手順を行ってください。

4. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ Zigbee ブリッジを登録

Amazon Echo (Alexa アプリ) と Zigbee ブリッジとの接続設定をする必要があります。

<登録前準備について>

1. Zigbee 機能搭載の Amazon Echo をご準備ください。

Amazon Echo Plus、Amazon Echo Studio、Amazon Echo Show10 (2021/7/7 現在)

2. スマートホンに Amazon Alexa アプリをインストールして、Amazon Echo の初期設定を完了させてください。

* 弊社では、Amazon アカウント登録、また、Alexa アプリ、Amazon Echo 本体 の初期設定のサポートは行っておりません。

Amazon アカウント登録、Amazon Alexa アプリ、Amazon Echo の初期設定の方法、基本的な使い方は(定型アクション等)、Amazon のサポートをご利用ください。

4. 1. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ Zigbee ブリッジを登録手順

手順1. Zigbee ブリッジの電源が入っている場合は、電源を抜いてください。

手順2. スマホで Amazon Alexa アプリを起動します。

* Alexa アプリの画面の表示は、OS やアプリのバージョンによって異なる場合があります。



手順3. Alexa アプリが起動したら、**左の画像の赤色の破線**で囲んだ“デバイス”のアイコンをタップし、“デバイス”の画面を表示させます。

手順4. “デバイス”の画面が表示されたら、**右の画像の右上にある赤色の破線**で囲んだ“+”のアイコンをタップして、Zigbee ブリッジの登録をしていきます。

手順5. “+”のアイコンをタップすると、スマートホンの画面の下側に、追加の選択肢が表示されるので、その中から**上段左の画像の赤色の破線**で囲んだ“デバイスの追加”をタップします。

手順6. Zigbee ブリッジは、Amazon Echo へ“スイッチ”として登録します。

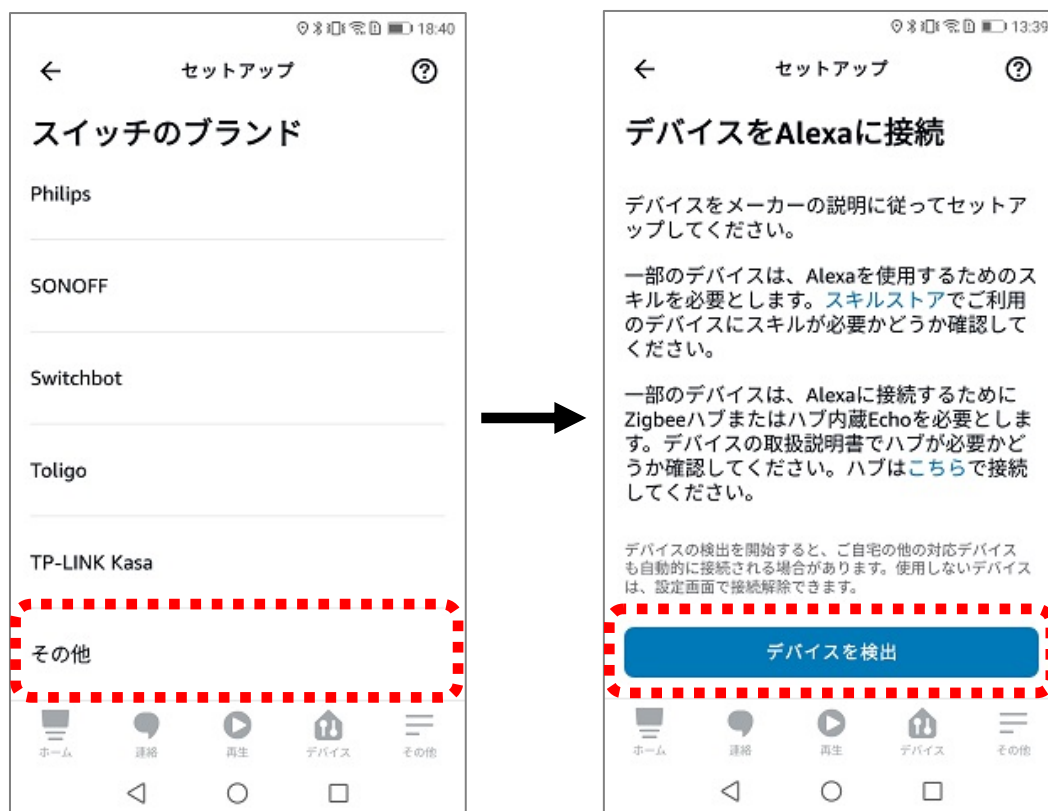
上段右の画像の赤色の破線で囲んだ“スイッチ”をタップします。

ここではまだ Zigbee ブリッジの電源はOFFの状態にしておいてください

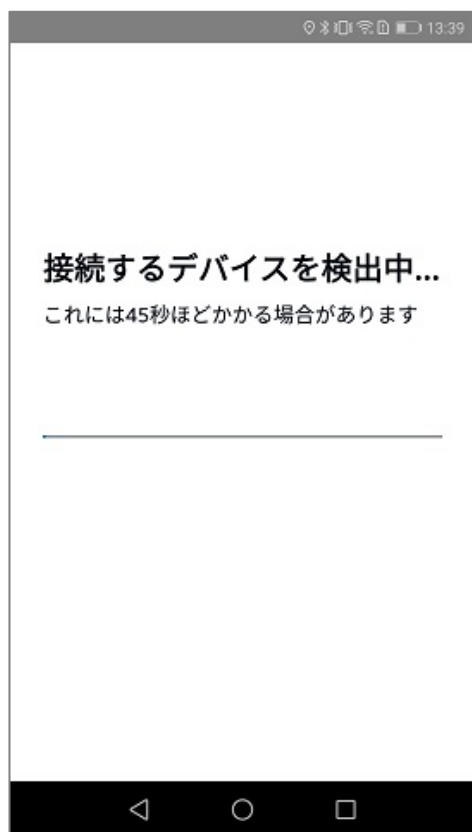


手順7. “スイッチ”をタップすると、“スイッチのブランド”一覧が表示されます。その中から**下段左の画像の赤色の破線**で囲んだ“その他”をタップすると、“デバイスを Alexa に接続”の画面に切り替わります。

手順8. **下段右の画像の赤色の破線**で囲んだ“デバイスを検出”をタップします。



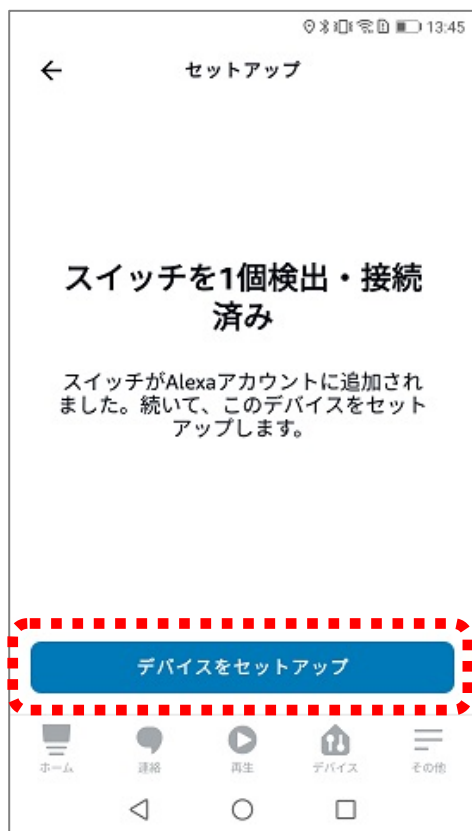
手順9. Alexa アプリの表示が、“デバイスを検出しています...” の画面に切り替わってから、Zigbee ブリッジの電源を入れてください。



Alexa アプリでのデバイスの検出が終わるのを待ちます。

手順10. デバイスの検出が終わり、Zigbee ブリッジが認識されると“スイッチを1個検出”と表示されます。

下段の画像の赤色の破線で囲んだ“デバイスをセットアップ”をタップします。



検出直後は、1台目の登録の場合は、“一番目スイッチ”という名前で登録されます。

後で、分かりやすい名前に変更してください。

2台目の Zigbee ブリッジを検出した場合は、“二番目スイッチ”という名前で検出されます。

複数回試しても検出出来ない場合は、AmazonEcho 本体を再起動してお試しください。

また、

「5. 1」の手順で、Zigbee ブリッジ側で接続設定解除や

「4. 2. “4. 1”の手順で Zigbee ブリッジを検出出来ない場合の認識工程の手順」もお試しください。

手順 1 1. “スイッチをグループに追加”の画面が表示されます。

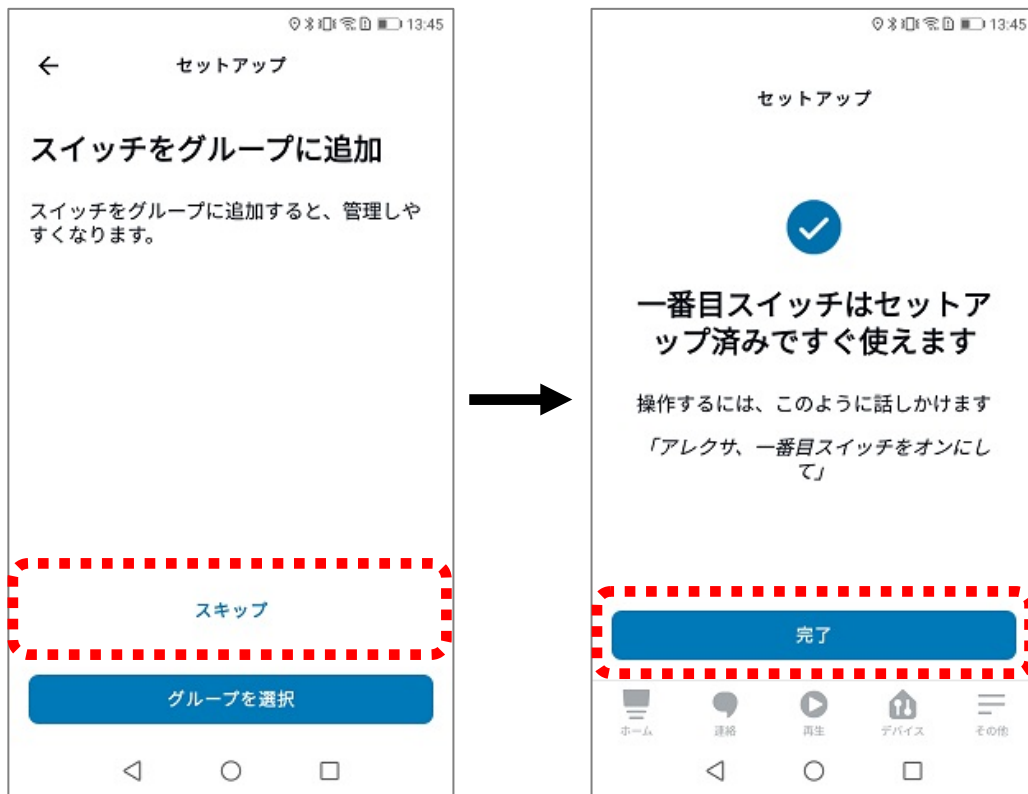
上段左の画像の赤色の破線で囲んだ“スキップ” をタップして次へ進みます。

* 本説明書では、グループ設定の説明はいたしません。

必要であれば、後でグループ設定を行ってください。

手順 1 2. 上段右の画像の赤色の破線で囲んだ“完了” をタップします。

検出した“スイッチ”が操作可能な状態となります。



手順 1 3. “完了” をタップすると、“デバイス” の画面に切り替わります。

“スイッチ”アイコンが追加表示されています。



“スイッチ”アイコンをタップします。

手順 1 4. “一番目スイッチ”で登録された Zigbee ブリッジが表示されます。



複数台登録されている場合は、この画面に複数表示されます。

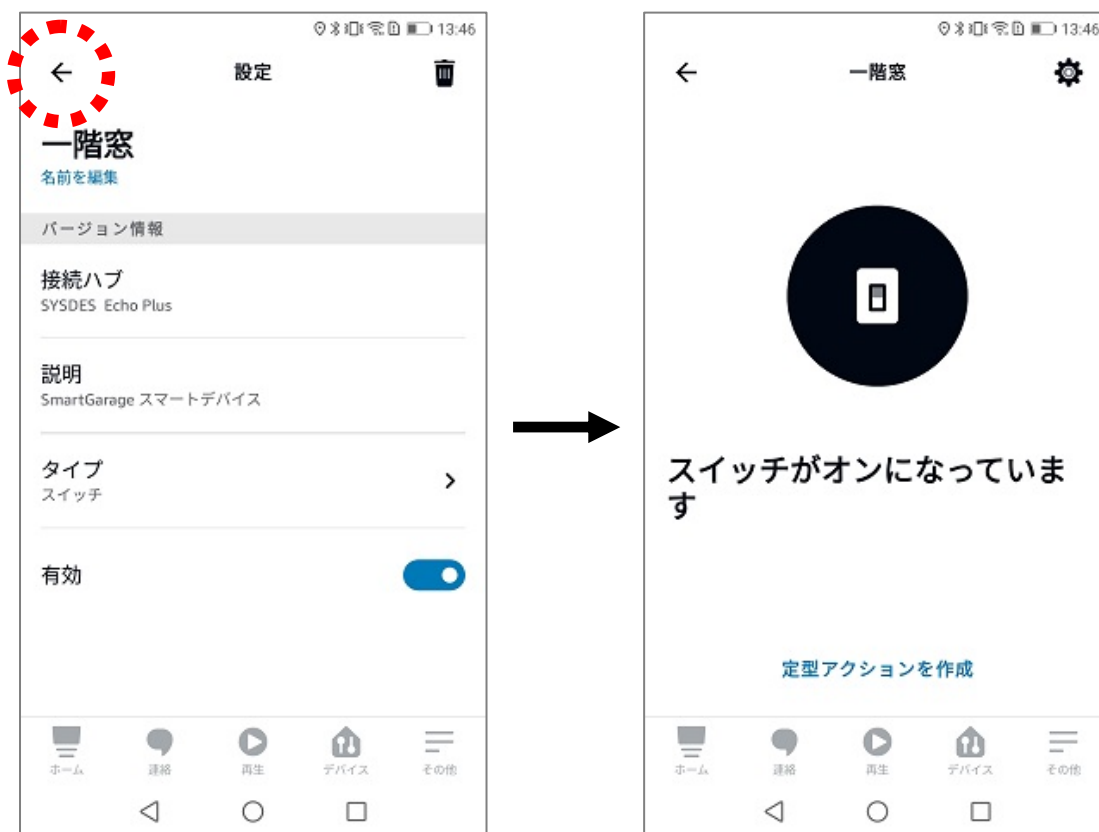
“一番目スイッチ”の登録名を分かりやすい名前に変更します。

“一番目スイッチ”の左半分 **赤色の破線**で囲んだ辺りをタップします。

手順 1 5. **下段左の画像の赤色の破線**で囲んだ 歯車アイコンをタップして、“設定”画面を開きます。“設定”画面の登録名の下に “名前を編集”があるのでここをタップして、変更します。本説明書では、“一階窓”と変更します。



手順 16. 左の画像の赤色の破線で囲んだ“←”アイコンをタップして、名前の変更を確定させます。



* 登録名を“シャッター”や“ガレージ”等、スマートホームに関連する様な名前で登録すると、使い方によっては、Amazon Echo の制限により、音声コマンドが拒否されることがあるので注意してください。

4. 2. “4. 1”の手順で Zigbee ブリッジを検出出来ない場合のデバイス認識工程の手順
“4. 1”の手順で Zigbee ブリッジを検出出来ない状況が発生する場合があります。
この場合、以下の手順で Amazon Echo に Zigbee ブリッジの存在を先に認識させます。

- 手順 1. Zigbee ブリッジの電源を入れておきます。
手順 2. Amazon Echo に向かって、「アレクサ、デバイスを探して」と発声して、Amazon Echo に 周辺にあるデバイスの検出を開始させます。
暫く待って、Amazon Echo が未登録のデバイスを検出すると
「新しいデバイスが 1 個見つかりました。」と返してきます。

これで、Amazon Echo が Zigbee ブリッジ の存在を認識した状態になります。
この後に、Zigbee ブリッジの電源を OFF してから、再度、“4”の手順を行って Alexa アプリで Zigbee ブリッジの検出、追加を行ってください。

4. 3. Alexa アプリに表示される Zigbee ブリッジの “オフ(閉)”、“オン(開)” 状態表示について



Alexa アプリに表示される Zigbee ブリッジの “オフ(閉)”、“オン(開)” の状態は、Zigbee ブリッジへ 1 台目に登録した KIT、もしくは、窓用 KIT の状態が表示されます。

コンバーター : シャッターの開閉状態を取得することはできません。
最後に Alexa アプリから操作した時の状態が表示されます。
実際のシャッターの開閉状態と一致しているとは限りません。

KIT、窓用 KIT : シャッターが停止状態で、全閉状態(position=0) のときに “オフ(閉)” 表示が表示されます。
それ以外の場合は、“オン(開)” 表示となります。
* 状態反映には時間がかかる場合があります。

注意事項 :

基板のスイッチや SmartGarage アプリから操作して

- ・全閉状態からシャッターを少し上昇して停止させた場合
 - ・全開状態からシャッターを下降させて、少し開いている停止させた場合
- 等、KIT、窓用 KIT の上下死点の設定や開閉状態によっては Alexa アプリに表示される状態が異なる場合があります。

4. 4. Alexa アプリを使用した 登録済のスマートガレージ機器の操作方法

p.13 の 左側の“スイッチ一覧”の画面、もしくは、右側の“各スイッチ(一階窓)”の画面で開閉操作をする際の動作と注意事項です。

- ・ Alexa アプリをタップして、“オフ(閉)” → “オン(開)” へ変更したとき
Zigbee ブリッジに登録済みのスマートガレージ機器のシャッターを開けます。
シャッター動作中にタップした場合は、
 - 窓用 KIT : 操作は無視されます。
 - KIT : 動作を停止します。
 - コンバーター : 2つ(開、閉)ボタン、3つ(開、停止、閉)ボタンのリモコンが設定されている場合、開けるボタン に学習済みの電波が送出されます。
1つボタンのリモコンが設定されている場合
リモコンのボタンと同じ電波が送出されます。
- ・ Alexa アプリをタップして、“オン(開)” → “オフ(閉)” へ変更したとき
Zigbee ブリッジに登録されているスマートガレージ機器のシャッターを閉じます。
シャッター動作中にタップした場合は、
 - 窓用 KIT : 操作は無視されます。
 - KIT : 動作を停止します。
 - コンバーター : 2つ(開、閉)ボタン、3つ(開、停止、閉)ボタンのリモコンが設定されている場合、閉じるボタン に学習済みの電波が送出されます。
1ボタンのリモコンが設定されている場合
リモコンのボタンと同じ電波が送出されます。

お使いのシャッターでどのような動きになるか、十分に確認をしてください。

また、Zigbee ブリッジへスマートガレージ製品を複数台登録された場合もどのような動きになるか、十分に確認をしてください。

Alexa アプリでのシャッターの開閉操作は、

定型アクションを登録して、そちらからの操作をお勧めします。

* p.15 に定型アクションの登録の例を記載しております。

遠隔での操作前には、必ずネットワークカメラ、WEBカメラでシャッターの開閉状態、周囲の安全確認を行ってください。

4. 5. Alexa アプリの定型アクション登録について

例として

朝に 登録名“一階窓”の Zigbee ブリッジに登録されているスマートガレージ機器のシャッターを開ける

を想定した定型アクションの登録を紹介します。

*** 定型アクションの基本的な使い方、設定の手順に関しては Amazon のサポートをご利用ください。**

手順 1. Alexa アプリで新規に定型アクションを登録します。

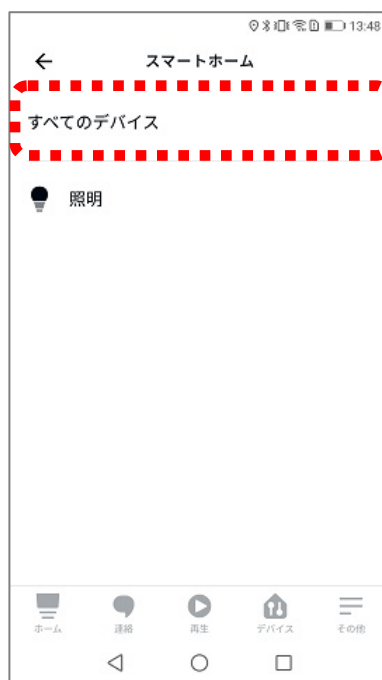
名前 : おはよう

実行条件 : 音声を選択し、開始フレーズに“アレクサ、おはよう”を設定します。



赤色の破線で囲んだ “+”アイコンをタップして、アクションを追加します。

手順 2. “スマートホーム”、“すべてのデバイス”、“一階窓”とタップします。



手順3. 朝にシャッター開けるを想定しているので、

上段左の画像の赤色の破線で囲んだように“オン”の状態して、右上に表示されている“次へ”をタップします。

続けて、**上段右の画像の赤色の破線**で囲んだ“保存”をタップして保存します。



定型アクションが保存されると、定型アクションの一覧に表示されます。



登録した定型アクションを実行する方法は、以下の2つです。

- ・ Alexa アプリの定型アクション一覧の矢印アイコンをタップする
- ・ 実行条件で設定した開始フレーズ“アレクサ、おはよう”を Amazon Echo に向かって発話します。

手順4. 外出先から操作する場合には、操作したい定型アクションの矢印アイコンをタップします。シャッター動作中にタップした場合は、(例では、開ける を登録しています)

窓用KIT : 操作は無視されます。

KIT : 動作を停止します。

コンバーター : 2つ(開、閉)ボタン、3つ(開、停止、閉)ボタンのリモコンが設定されている場合、開けるボタン に学習済みの電波が送出されます。

1つボタンのリモコンが設定されている場合

リモコンのボタンと同じ電波が送出されます。

お使いのシャッターでどのような動きになるか、十分に確認をしてください。

遠隔での操作前には、必ずネットワークカメラ、WEBカメラでシャッターの開閉状態、周囲の安全確認を行ってください。

5. Amazon Echo (Alexa アプリ) へ登録した Zigbee ブリッジの削除

Amazon Echo(Alexa アプリ)と Zigbee ブリッジとの接続設定の解除をします。

Amazon Echo(Alexa アプリ) と Zigbee ブリッジの両方で 接続解除が必要です。

5. 1. 先に、Zigbee ブリッジ側の接続設定の削除を行います。

手順 1. Zigbee ブリッジの電源をオフします。

手順 2. 5 秒程度経過後に、

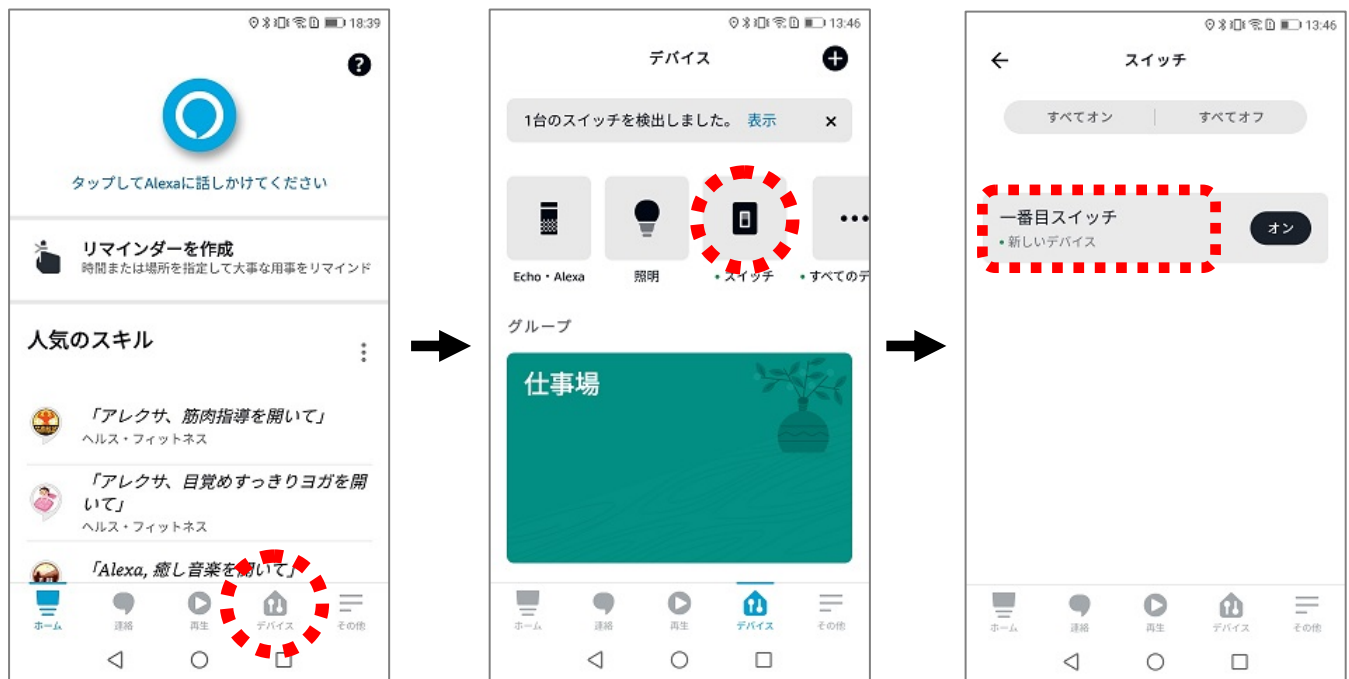
Zigbee ブリッジ本体の“Zigbee 接続設定解除用ボタン”を押したままの状態にして
Zigbee ブリッジの電源をオンします。

Zigbee ブリッジ側で接続解除はここまでで完了です。

5. 2. Alexa アプリを操作して Amazon Echo 側の接続設定を削除します。

手順 1. Alexa アプリが起動したら、

“デバイス” → “スイッチ” → “一番窓”の左半分 の順にタップします。



手順 2. 続いて、“歯車”アイコン → “ゴミ箱”アイコン とタップしていき、
削除確認の画面が表示されたら、“削除” をタップして、接続設定を削除します。



※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。

本文中では TM、(R) マーク等は明記していません。

※Apple、Apple ロゴ、Safari は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

※iPad、iPhone は Apple inc. の登録商標です。

※iOS 商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています

※App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。

※Google、Android、Google Play、Google Play のロゴ、YouTube、YouTube のロゴは、Google Inc. の登録商標です。

※Amazon、Amazon のロゴ、Amazon Echo、Amazon Echo Plus、Amazon Echo Studio、Amazon Alexa のロゴは、Amazon.com, Inc の登録商標です。

※Bluetooth のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社システムデザインはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

※ZigBee は、ZigBee Alliance の登録商標または商標です。

お問い合わせは下記 URL の
お問い合わせフォームから受け付けております。
<https://sysdes.jp>

製造元、販売

株式会社システムデザイン

〒918-8104 福井県福井市板垣3丁目1805

設定用QRコード

* QRコードは鍵です。再発行の場合有料となります。
お取り扱いにはご注意ください。お願いします。

--	--

--	--